

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。



財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒木 勝也
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	木造建築用座金付きボルトのめり込み試験
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋717-1
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用座金付きボルト 商品名：スパイクザボルト 用途：横架材一柱の緊結に使用 寸法：長さ546mm, 座金部：φ60mm, 厚さ6mm, ねじ部：M16 2. 使用木材 樹種：すぎ 寸法：105×105mm 3. 試験体数 6体 参照：図-1及び図-2（試験体の形状・寸法）
試験方法	図-3に示すように、試験体の端部を試験機に固定し、座金付きボルトに鉛直上向きの荷重をめり込み変位が15mmに達するまで連続的に加えた。この時、座金付きボルトのめり込み変位を測定するとともに、目視により試験体の状況を観察した。
試験結果	一定変位時の荷重：表-1 荷重-変位曲線の比較：図-4 加力時及び除荷後の状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成23年 3月22日
担当者	構造グループ 統括リーダー 高橋 仁 試験責任者 上山 耕平 試験実施者 中里 匡陽 北村 保之
試験場所	中央試験所

表-1 一定変位時の荷重

試験体 記号	番号	加力 方法	一定めり込み変位 (δ) 時の荷重 (P) kN						最大載荷荷重時		試験体の状況
			1mm時	2mm時	3mm時	4mm時	10mm時	15mm時	荷重 (P) kN	めり込み 変位 (δ) mm	
SZB	1	単調	11.5	16.8	20.6	23.4	34.2	42.0	42.8	15.4	座金付きボルトのめり込み
	2		11.7	17.0	21.1	24.5	37.6	43.6	43.9	15.2	座金付きボルトのめり込み
	3		9.9	15.4	18.6	20.6	30.9	38.1	38.4	15.2	座金付きボルトのめり込み
	4		11.0	17.2	20.4	22.5	31.1	37.6	37.7	15.1	座金付きボルトのめり込み
	5		9.7	14.1	17.0	19.2	27.5	35.1	35.1	15.0	座金付きボルトのめり込み
	6		7.3	14.5	17.9	20.5	33.0	41.5	41.5	15.2	座金付きボルトのめり込み
	平均	10.2	15.8	19.3	21.8	32.4	39.7	39.9	15.2	-	
標準偏差	1.63	1.35	1.67	2.01	3.42	3.22	3.38	0.13	-		

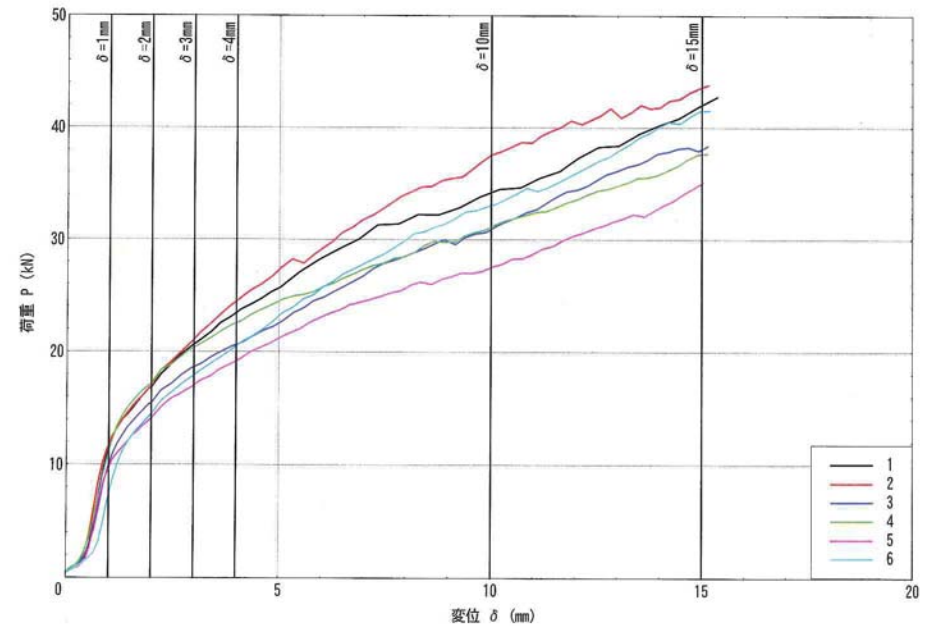


図-4 荷重-変位曲線の比較

報告書番号:R11-149
試験番号:T1110V139
受付日:平成23年9月13日

試験報告書

- 株式会社 カナイ 様 -

発行日 平成23年10月25日



1. 試験概要

試験名称	木造建築に使用される座金付きボルトのめりこみ試験	
依頼者	会社名 : 株式会社カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1	
試験内容	[仕様] 横架材 : スギ : 105×105×600mm	
	[接合金物] 商品名 : スパイクザボルトM16×540	
	[試験体数] : 7体	
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)企画編集(財)日本住宅・木材技術センター」における「第6章 試験方法と評価方法」の「6・5 継手・仕口接合部の試験」に準じて行った。	
試験結果	短期基準接合耐力 : 23.29kN 10mm変位時荷重平均値 : 47.74kN	
試験期間	平成23年10月12日	
担当者	試験・試験報告書担当者	株式会社住宅構造研究所 原 無門 高村 雅浩
試験場所	株式会社住宅構造研究所	東京都足立区東保木間1-4-2